

埼玉発の国際協力活動を応援!

「彩の国さいたま国際協力基金」は、海外や県内での地域に根差した国際協力活動を資金面で支援するため、これまで、のべ272の国際協力団体に対し、総額約9,420万円の資金を提供しています。

次のような活動を
応援しています

海外協力事業：学校建設、図書館建設、児童養護施設建設、女性の自立支援・職業訓練、栄養改善指導、公衆衛生指導、風土病に対する医療支援など

県内協力事業：外国人住民のための健康診断、外国人住民への生活情報紙の発行、外国人住民によるスピーチコンテストなど

海外 ラオスでの職業訓練 – (特活)国際協力NGO・IV-JAPAN–



縫製訓練の様子

住民の自立が村を豊かに

IV-JAPANは1994年からラオスの人材育成事業を始めました。当時、埼玉県には約300人のラオス難民がいて、1975年の革命後荒れ果てたままの故郷の支援を彼らから要請され、一番貧しく辺境の地であるシェンクアン県から様々な支援活動を始めました。

平成26年度は、同県に女性や青少年の経済的、精神的自立を支援するため縫製、理美容、調理の職業訓練を実施する校舎を建設。しかし持続可能な発展を支援していくためには単に建物を建設するだけでなく、ラオス人の手によって

自立、継続できる体制を整えなくてはなりません。IV-JAPANは既にシェンクアン県教育局職員3名をビエンチャン職業訓練所でトレーナーとして養成していて、彼らの給与は県教育局が担い、授業料と訓練で作成した製品の売上を学校運営や教材購入費にあてる事で自立した運営ができる体制を整えました。職業訓練が村を豊かに変えていく事ができるのです。IV-JAPANは職業訓練を受ける人々の笑顔を励みに今後も支援を続けていきます。

平成27年度助成対象事業

◆海外協力事業

団体名	対象国	事業内容
(特活)セネガル交流協会JAPAN	セネガル	水道水濾過装置設置事業
コポトック・バングラデシュ	バングラデシュ	洪水被災地の地域経済支援事業

●県内協力事業

団体名	所在地	事業内容
(特活)街のひろば	三芳町	健全育成を目的とした外国人家庭の子供向けのキャンプの実施

※(特活)：特定非営利活動法人

ご寄附の方法 ※寄附金は税制の優遇措置が受けられます。

1. インターネットを利用する

SIA埼玉寄附

2. 銀行の窓口で振り込みをする

所定の振込用紙を使用されると、振込手数料が無料になります。詳しくは協会にご連絡ください。

2. 募金箱に入れる

県内の主な公共施設、ホテルなどに置いてあります。詳しくは協会ホームページをご覧ください。

3. 古本・DVDを送る

現金に代わって古本などで寄附できるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

平成27年度秋 JICAボランティア募集中!

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、「青年海外協力隊」「シニア海外ボランティア」を募集しています。(募集期間：10月1日～11月2日まで)

ボランティア名称	年齢	体験談・説明会スケジュール ※予約不要、入退場自由、個別相談あり。	
青年海外協力隊	20～39歳	10月7日(水)	19:00～21:00 ソニックシティホール4階国際会議室
シニア海外ボランティア	40～69歳	10月12日(月・祝)	14:00～16:00 ソニックシティビル4階市民ホール

【お問い合わせ先】 JICA埼玉デスク 中野 (埼玉県国際交流協会内 TEL: 048-833-2992/090-4024-0253)

「彩の国さいたま国際協力基金」

平成7年に創設され、県民の皆さんからの寄附等を原資として運営しているものです。

県内

療育キャンプ – (特活)街のひろば–



「子ども学習広場」の様子

地域に暮らす外国人親子に寄り添って

「街のひろば」は、外国から来た親子や親が外国籍の子どもたちに対する日本語支援や、不登校の子どもへの支援、また、経済的な支援を行っています。

学校に出向いて日本語の基礎を教える他、週3回、小・中学生向けに学校の授業の補修や高校進学に向けた学習、学校生活の定着に向けた精神的ケアなどを行う『子ども学習広場』を開いています。この教室には、日本語に自信がなく、学校で自分らしく生き生きとした生活が送れなくなってしまった子どもが息抜きに来ることもよくあります。「このままでは地域で生活者として生きていけない若者を作り出してしまおう。」そんな思いがありました。

そこで、文京学院大学地域連携センターと協力し、療育キャンプを実施。このキャンプで子どもたちは大学生のお兄さんお姉さんと一緒に初めてのバス、初めてのテント、初めての飯盒炊きさんなどを体験し、今まで見られなかった生き生きとした姿を見せてくれました。

キャンプ後の子どもの変化は大きく、不登校の子どもが毎日教室に通うようになったり、それまで一人離れて学習していた子どもが、キャンプで火おこしのベテランとして活躍したことで、その後友達との遊びの輪に加わるようになりました。キャンプを始めて3年。当時中学生だった子どもたちは、今は皆高校に進学し、頑張っています。

今後も学習広場、料理、手芸、スポーツ活動を続けながら、子どもたちの抱えている問題を理解し、子どもが自分の道を切り開いていけるよう寄り添っていきたくと考えています。

埼玉で世界を感じよう! 国際フェア2015

入場
無料

埼玉県のNGOの祭典「国際フェア2015」。今年は、昨年までの「けやきひろば」から「さいたまスーパーアリーナ」に会場を移して開催します。ぜひ遊びに来てください!

11月3日(火・祝) 10時～16時

場所: さいたまスーパーアリーナ(さいたま新都心)

県内国際交流・協力団体の パワーが集結!

「世界に貢献したい!」そんなあなたの想いを形にできる団体と出会えるかも。



世界の食べ物がいっぱい!

アジア、ロシア、南米など世界の料理と飲み物がいっぱい。



世界の民族舞踊・楽器演奏& 「グローバルパフォーマンスSAITAMAコンテスト決勝」

当日会場では、「埼玉から世界に向けて、自分の可能性を発信したい」そんなパフォーマーを発掘する「グローバルパフォーマンスSAITAMAコンテスト」の決勝が行われます。

同時開催

コープみらいフェスタ 医療生協さいたま健康フェスタ さいたまTHE(地)スイーツフェア

事業指定寄附

協会事業を
応援してください

埼玉県国際交流協会では、協会事業にご協力いただくための3つの寄附メニューをご用意しています。

SIA埼玉寄附

- 国際フェア… 県内で活躍する国際NGOの活動への理解や国際交流を深めるためのイベントです。
- 「世界へのトビラ」… 子供たちの国際理解を応援するため、世界を知るための体験学習を行っています。
- 外国人総合相談センター埼玉… 外国人住民が日本で安心して暮らせるように、多言語による電話相談などを行っています。